

**重 要**

平成28年12月1日

経営者  
運行管理者 各位

(一社)十勝地区トラック協会  
会長 沢本輝之

**交通事故防止の徹底について (お願い)**

年の瀬を迎え、何かとご多忙のこととご推察申し上げます。

平素は、当協会の交通安全運動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、大変残念なお知らせになりますが、12月1日午前6時45分ごろ、標茶町の国道272号で、当協会会員事業所の大型トラックと釧根地区トラック協会会員事業所の中型トラックが正面衝突し、トラックを運転していた双方のドライバーが搬送先の病院で間もなく死亡するという誠に痛ましい重大事故が発生しました。

事故当時の路面状況はアイスバーン状態であり、当協会会員事業所の大型トラックがスリップして対向車線にはみだし、相手トラックに正面衝突したと見られています。

当協会においては、「輸送繁忙期における交通事故防止研修会」「冬道における交通事故防止研修会」の開催、各種会議等を通じてのお願い、文書による啓発など再々に亘り交通事故防止についてのお願いをしてきたところです。

今シーズンは、10月下旬に初雪が降るなど例年になく降雪量も多く、気温も低下傾向で推移しております。このことにより、日没も早く急激に気温が下がりはじめることから道路のアイスバーン状態などにより、走行条件は厳しさを増してくるものと思われます。

つきましては、経営者、運行管理者の皆様は日常点呼時に交通安全の指導を実践されているとは存じますが、いま一度、次の事項をドライバー全員に周知していただき、交通事故は絶対に起こさないよう指導されますことをお願いいたします。

記

1. スピードダウンの励行
2. 交差点での安全確認
3. 車間距離の十分な確保
4. 走行中の携帯電話禁止
5. シートベルトの装着
6. デイライト(昼間点灯)運行
7. 高齢者と子供への思いやり走行
8. 走りなれた道も油断厳禁